

令和6年度当初予算（案）の主な事業

参 考 資 料

徳 島 県

目 次

頁

【安心度UP】県民の安全・安心な暮らしの実現へ！

■危機管理体制の充実と県土強靱化の推進

- | | | |
|--|--|---|
| (1) ⑧ 災害対策本部初動対応力強化事業 | 【危機管理環境部】 | 1 |
| (2) ⑧ 徳島新時代における災害情報発信強化事業 | 【危機管理環境部】 | 2 |
| (3) 誰一人取り残さない被災者支援の強化・充実
⑧ 官民連携による被災者支援体制プラットフォーム強化・充実事業
⑧ 一人一人に寄り添った支援体制モデル構築事業 | 【危機管理環境部】 | 3 |
| (4) 南部圏域の安全・安心・魅力ある地域づくり
⑧ 南部防災減災地域力強化推進事業 | 【南部総合県民局】 | 4 |
| (5) 南海トラフ巨大地震を迎え撃つ「事前復興対策」の推進
⑧ 事前復興推進事業
南海トラフ巨大地震等対策事業 | 【危機管理環境部】 | 5 |
| (6) 能登半島地震への支援 | 【危機管理環境部】
【保健福祉部】
【農林水産部】
【県土整備部】
【警察本部】 | 6 |

■医療・介護・福祉の充実と健康づくりの推進

- | | | |
|---|---------|----|
| (7) ⑧ 新次元・とくしま医療人材確保・養成対策事業 | 【保健福祉部】 | 7 |
| (8) 安心して暮らせる持続可能な健康とくしまの実現
⑧ けんしん予約システム構築支援事業
⑧ 「データヘルス」推進事業 | 【保健福祉部】 | 8 |
| (9) ⑧ フレイル予防で健康長寿プロジェクト | 【保健福祉部】 | 9 |
| (10) ⑧ 障がい者地域移行体制整備事業 | 【保健福祉部】 | 10 |
| (11) ⑧ 孤独孤立対策総合推進事業 | 【保健福祉部】 | 11 |
| (12) 県立病院の機能強化と患者サービスの向上
⑧ 県立病院病院総合情報システム更新事業
県立中央病院本館棟機能強化事業
⑧ 県立三好病院新外来棟基本計画策定事業 | 【病院局】 | 12 |
| (13) 地域福祉を支える人材の確保・定着
⑧ 「未来」へつなぐ！とくしま地域福祉人材確保推進事業
外国人介護人材確保対策事業 | 【保健福祉部】 | 13 |
| (14) ⑧ 脊柱側弯症機器検診モデル事業 | 【保健福祉部】 | 14 |
| (15) ⑧ 新興感染症対策・医療提供体制確保事業 | 【保健福祉部】 | 15 |

■徳島新未来創生に向けた教育再生

- | | | |
|--|---------|----|
| (16) 「こどもまんなか」を目指した県立学校施設機能強化事業 | 【教育委員会】 | 16 |
| (17) ⑧ 第3海部寮整備事業 | 【教育委員会】 | 17 |
| (18) ⑧ 公立義務教育諸学校情報機器整備事業 | 【教育委員会】 | 18 |
| (19) ⑧ Tokushimaグローバル人財育成事業 | 【教育委員会】 | 19 |
| (20) 持続可能な学校運営体制の構築
教員業務支援員配置促進事業
⑧ 副校長・教頭マネジメント支援員配置促進事業
⑧ 産業医面接指導強化事業 | 【教育委員会】 | 20 |
| (21) 私立学校振興事業 | 【経営戦略部】 | 21 |
| (22) 生徒まんなか徳島版探究活動推進事業 | 【教育委員会】 | 22 |
| (23) 未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト | 【教育委員会】 | 23 |

■「こどもまんなか社会」の実現

(24)	【拡充】子どもはぐくみ医療費助成事業	【未来創生文化部】	24
(25)	【拡充】こうのとり応援事業	【未来創生文化部】	25
(26)	現場の声を取り入れた切れ目ないこども・子育て支援 ⑧ 多様な子育て家庭のつながり促進事業 ⑧ 保育士人材バンク活用促進事業 ⑧ 放課後児童応援し隊事業	【未来創生文化部】	26
(27)	⑧ 社会的養育機能強化事業	【未来創生文化部】	27
(28)	「こどもの居場所」の量・質両面からの充実 ⑧ 「こどもの居場所づくり」支援体制強化事業 ⑧ こども食堂「開設・運営」サポート事業	【未来創生文化部】	28
(29)	⑧ こどもの意見反映推進事業	【未来創生文化部】	29
(30)	とくしま保育対策総合支援事業費補助金事業	【未来創生文化部】	30
(31)	とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業	【未来創生文化部】	31
(32)	Myライフプランニングサポート事業	【未来創生文化部】	32
(33)	⑧ ヤングケアラー支援体制強化事業	【未来創生文化部】	33
(34)	こども未来応援プラン推進事業	【未来創生文化部】	34
(35)	子ども家庭見守り緊急対策事業	【未来創生文化部】	35

■グリーン社会の構築

(36)	⑧ ZEV導入加速化事業	【危機管理環境部】	36
(37)	自家消費型太陽光発電設備等の導入促進 ⑧ 卒FIT対応・蓄電池導入促進事業 地域脱炭素移行・再エネ推進事業	【危機管理環境部】	37
(38)	「PPAモデル」による太陽光発電設備の普及拡大 県有施設・自家消費型太陽光発電設備率先導入事業 ⑧ PPA等による自家消費型太陽光発電導入促進事業	【危機管理環境部】	38
(39)	⑧ 県有林Jクレジット取得拡大事業	【農林水産部】	39
(40)	⑧ 自然エネルギー新技術導入推進事業	【企業局】	40

■県民生活の安全・安心の推進

(41)	サイバー空間の安全確保と先端技術導入による警察力の強化 ⑧ サイバー空間の脅威に対する組織基盤強化事業 ⑧ 先端技術の導入による情報収集・分析能力強化事業	【警察本部】	41
(42)	⑧ リソースの重点化と業務集約による警察力強化事業	【警察本部】	42
(43)	特殊詐欺をはじめ消費者被害の未然防止対策の推進 ⑧ 特殊詐欺対策推進事業 消費者を守る！消費生活センター機能強化事業	【危機管理環境部】	43
(44)	未来を拓く！サステナブル徳島・アクションプロジェクト	【危機管理環境部】	44
(45)	次代のリーダー育成！消費者政策国際ネットワーク強化事業	【危機管理環境部】	45
(46)	徳島県ワンヘルス推進事業	【危機管理環境部】	46
(47)	⑧ 阿波吉野川警察署整備事業	【警察本部】	47

■一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり

(48)	⑧ 人権が尊重され誰もが安心して生活できるとくしまづくり事業	【未来創生文化部】	48
(49)	⑧ ダイバーシティととくしま新時代！「混ざり合う社会」応援事業	【未来創生文化部】	49
(50)	パラスポーツ・障がい者芸術文化活動による共生社会の実現 パラスポーツ交流支援事業 次世代パラアスリート発掘・育成事業 とくしま共生アートプロジェクト推進事業	【未来創生文化部】	50

【魅力度UP】活力とにぎわいの創出！

■地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

- | | | | |
|------|---|-----------|----|
| (51) | ☎ 徳島バッテリーバレイ構想推進事業 | 【商工労働観光部】 | 51 |
| (52) | スタートアップ・イノベーション創出の推進
スタートアップ総合支援事業
☎ “AWAラボ” スタートアップ創出事業 | 【商工労働観光部】 | 52 |
| (53) | ☎ M&A型事業承継促進事業 | 【商工労働観光部】 | 53 |
| (54) | 商工業におけるDX/GX推進の支援
☎ 産業DX/GX推進環境整備事業
ものづくり企業DX加速化事業
ものづくり企業GX推進事業 | 【商工労働観光部】 | 54 |
| (55) | 活力・魅力あふれる港湾の機能強化
☎ 徳島小松島港赤石地区整備事業
☎ 国際フィーダー航路開設支援事業
徳島小松島港コンテナターミナル航路活性化事業 | 【県土整備部】 | 55 |
| (56) | ☎ 医光/医工融合プログラム修学支援事業 | 【政策創造部】 | 56 |
| (57) | 県内企業の海外販路開拓支援の実施
☎ 海外ビジネストータルサポート事業
海外展開体制整備事業 | 【商工労働観光部】 | 57 |
| (58) | 中小・小規模事業者の自己変革力強化への支援
徳島県地域産業活性化事業
事業継続力強化促進事業 | 【商工労働観光部】 | 58 |
| (59) | 戦略的企業誘致と企業の地方拠点立地の推進
戦略的企業誘致強化事業
企業立地促進事業費補助金
情報通信関連事業立地促進費補助金 | 【商工労働観光部】 | 59 |
| (60) | 中小企業者等への円滑な「資金繰り」支援
中小企業振興資金貸付金
中小企業金融円滑化推進費
新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給事業 | 【商工労働観光部】 | 60 |
| (61) | 地域産業ブランド化共創事業 | 【商工労働観光部】 | 61 |
| (62) | ☎ 自動運転サービス実証フィールド事業 | 【県土整備部】 | 62 |

■攻めの農林水産業

- | | | | |
|------|--|---------|----|
| (63) | ☎ 園芸産地生産拠点創出事業 | 【農林水産部】 | 63 |
| (64) | 県産木材の魅力発信・供給体制強化
県産木材競争力強化対策事業
☎ 「WOOD&MEETS」県庁木質空間PR事業 | 【農林水産部】 | 64 |
| (65) | 農林漁業者の創意工夫による取組への支援
徳島県農林水産業未来創造基金積立金
農山漁村未来創造事業 | 【農林水産部】 | 65 |
| (66) | 県産農林水産物の魅力発信・販売力強化
☎ 県産農林水産物のブランド強化・販路拡大事業
☎ 県産食材の魅力具現化事業
徳島の食利用強化・拡大事業 | 【農林水産部】 | 66 |
| (67) | マーケットインの発想に基づく戦略的な農林水産物の輸出促進
☎ 産地の輸出環境整備支援事業
☎ 農林水産物・食品の輸出体制構築事業
☎ とくしま新時代海外PR事業
☎ 輸出のモデル産地づくり事業 | 【農林水産部】 | 67 |
| (68) | ☎ 食育推進全国大会準備事業 | 【農林水産部】 | 68 |

(69)	「徳島・にし阿波」における魅力度アップに向けた取組 ④ 「にし阿波いちごタウン」創設事業	【西部総合県民局】	69
(70)	本県畜産業の活性化に向けた取組 「とくしま三ツ星ビーフ」販路拡大強化事業 ④ 徳島県産ブランド畜産物GAP推進加速化事業	【農林水産部】	70
(71)	④ 水産業成長産業化推進事業	【農林水産部】	71
■ 労働力・後継者不足対策の推進			
(72)	④ 建設産業の「担い手」育成推進事業	【県土整備部】	72
(73)	④ タクシー運転手確保支援事業	【県土整備部】	73
(74)	とくしま外国人雇用促進事業	【商工労働観光部】	74
(75)	④ 阿波の技能者「ものづくりの祭典」事業	【商工労働観光部】	75
(76)	持続可能な林業の実現に向けた「新たな人材育成」の展開 ④ フォレストワーカー定着支援事業 ④ 獣害対策プロフェッショナル育成事業	【農林水産部】	76
(77)	とくしま農山漁村「経営・労働力まるごと解決！」事業	【農林水産部】	77
(78)	④ とくしま農林水産チャレンジセンター展開事業	【農林水産部】	78
■ 観光立県の推進			
(79)	④ 新時代航空ネットワーク形成事業	【県土整備部】	79
(80)	④ 戦略的海外プロモーション事業	【商工労働観光部】	80
(81)	魅力的な宿泊施設の誘致などの実施 ④ 宿泊キャパシティ拡大事業 宿泊施設投資促進事業	【商工労働観光部】	81
(82)	稼ぐ観光地づくりの推進と戦略的な観光プロモーションの実施 ④ 新たな観光コンテンツ創造事業 徳島観光プロモーション事業	【商工労働観光部】	82
(83)	南部圏域の安全・安心・魅力ある地域づくり【P. 4再掲】 ④ 「徳島・みなみ阿波」サステナブル観光強化事業	【南部総合県民局】	
(84)	「徳島・にし阿波」における魅力度アップに向けた取組【P. 68再掲】 ④ ウェルカムにし阿波！新たな観光・魅力体感事業	【西部総合県民局】	
(85)	2025年大阪・関西万博に向けた取組の推進 ④ 「大阪・関西万博」催事企画実施事業	【政策創造部】	83
(86)	④ 秋の徳島おどりフェスタ事業	【商工労働観光部】	84
(87)	④ 魅力あるとくしま「売れる県産品」推進事業	【商工労働観光部】	85
(88)	④ にぎわい創出 JUMP UP 事業	【商工労働観光部】	86
(89)	大鳴門橋自転車道設置事業	【県土整備部】	87
(90)	④ 戦略的クルーズ船・スーパーヨット誘致推進事業	【県土整備部】	88
■ 国内外から選ばれる魅力的な地域づくり			
(91)	④ ふるさと納税拡大戦略推進事業	【政策創造部】	89
(92)	④ 既存インフラ等利活用加速化事業	【県土整備部】	90
(93)	④ 徳島 I S T S 事前推進事業	【政策創造部】	91
(94)	「若者・女性・大阪圏」に向けた移住交流の取組 ④ 「とくしま若者回帰」飛躍プロジェクト ④ 女性が輝くとくしま暮らし実現事業 ④ 住んでみんで徳島で！移住交流拡大事業	【政策創造部】	92
(95)	④ 「徳島新時代」具現化アイデアコンテスト	【政策創造部】	93
(96)	2025年大阪・関西万博に向けた取組の推進【P. 82再掲】 ④ 徳島パビリオン整備事業 大阪・関西万博挙県一致体制推進事業	【政策創造部】	
(97)	④ 未来を学び、未来を創る万博キャラバン事業	【政策創造部】	94

■スポーツ立県の推進と文化芸術の振興

(98)	⑧ スポーツコミッションを核としたスポーツ立県推進事業	【未来創生文化部】	95
(99)	競技力抜本的強化戦略プロジェクト あわスポーツ・医科学強化プロジェクト オリンピック選手輩出・国スポ飛躍プロジェクト	【未来創生文化部】	96
(100)	文化の森総合公園における誘客促進の実施 ⑧ 文化の森千客万来事業 博物館誘客強化事業	【未来創生文化部】	97
(101)	「吉野川・あわ文化」を巡るとくしま文化観光推進事業	【未来創生文化部】	98
(102)	とくしま文化・未来創造事業	【未来創生文化部】	99
(103)	県民文化芸術・創造発信事業	【未来創生文化部】	100
(104)	文化の森デジタルアーカイブ構築事業	【未来創生文化部】	101

【透明度UP】持続可能な行財政運営の推進！

■時代のニーズに対応する県政運営の推進

(105)	⑧ 施設管理デジタルガバメント実装事業	【県土整備部】	102
(106)	⑧ 県庁内部業務DX化事業	【経営戦略部】	103
(107)	未来につなげる広報広聴事業	【経営戦略部】	104
(108)	⑧ 文書館システム構築事業	【未来創生文化部】	105

⑨ 災害対策本部初動対応力強化事業

【令和6年度当初予算額 80,000千円】

南海トラフ巨大地震をはじめ、あらゆる危機事象を迎え撃つため、常設化した「災害対策本部室」について、より一層の初動対応力の強化に向け、情報収集機能の進化とともに、自衛隊をはじめ関係機関との連携機能の向上を図る。

【事業概要】

- ・ 災害対策本部室機能強化事業
広範囲で使用可能な無線通信機器や大型モニターをはじめとする情報共有ツールを整備
- ・ 災害対策本部室整備事業
複数の会議室をつなげ災害対策本部室を拡大することにより、防災関係機関の活動スペースを確保

【事業費の内訳】

- ・ 委託料： 16,450千円
- ・ 工事請負費： 49,820千円
- ・ 備品購入費： 10,252千円
- ・ 事務費： 3,478千円

⑨ 徳島新時代における災害情報発信強化事業

【令和6年度当初予算額 20,900千円】

より多くの県民に防災情報をタイムリーに発信し、迅速な避難行動や的確な被災者支援につなげるため、プル型の発信手段である「安心とくしまホームページ」の刷新を行うとともに、プッシュ型の発信手段である「県公式SNS」等の機能拡充と、「県公式LINE」における登録者数の更なる拡大に取り組む。

【1】安心とくしまホームページの刷新

県民に必要な防災情報を俯瞰的かつ簡単にプル型で入手していただくため、「安心とくしまホームページ」において、気象庁のキキクルをはじめ「視覚的情報」との連携強化や、3クリック以内で必要な情報を得られるといった、アクセス環境の改善を実施する。

【2】県公式SNS等の情報発信力強化

県民のニーズに沿った防災情報をプッシュ型で効果的に発信するため、いち早く危険性を知らせる津波潮流情報の追加や居住地等に密着した情報を得る地域選択受信機能等の追加を実施する。

【3】県公式LINEへの登録促進業務

迅速な避難につながる防災情報を、より多くの県民にプッシュ型で伝えるため、県公式LINEアカウント登録の拡大加速に向けて、新たにデジタルマーケティング手法を活用した積極的かつ戦略的なプロモーションを実施する。

【4】事業費の内訳

- ・委託料：19,410千円
- ・事務費：1,490千円

誰一人取り残さない被災者支援の強化・充実

【令和6年度当初予算額 15,850千円】

誰一人取り残さない被災者支援の強化・充実を図るため、NPO等の多様な主体による被災者支援活動を調整する「災害中間支援組織」を新たに設置し、当該組織を官民連携の核とした「災害ケースマネジメント※」の全県展開に向け、市町村実践モデル構築を支援する。

※被災者一人一人の状況を把握し、官民連携の下、被災者の自立・生活再建を継続的に支援する取組

(1) 新官民連携による被災者支援体制プラットフォーム強化・充実事業 3,550千円

官民連携による被災者支援体制の強化・充実に向け、本県における「災害ケースマネジメント」を積極的に実施していくプラットフォームとなる「災害中間支援組織」を県が主導して立ち上げ、当該組織の体制強化や活動充実に支援する。

【災害中間支援組織への支援】

- ・ 県外の「災害中間支援組織」との協定締結等による相互支援体制の構築
- ・ 行政、NPO等を対象としたフォーラムやワークショップの開催

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：3,550千円

(2) 新一人一人に寄り添った支援体制モデル構築事業 12,300千円

実効性のある「災害ケースマネジメント」を推進するため、市町村における「災害中間支援組織」の機能を最大限に活用できる支援体制（市町村実践モデル）構築を支援するとともに横展開を図る。

【市町村実践モデル構築への支援】

- ・ 庁内関係部署、民間団体の役割分担を明確化するため、官民連携ワークショップを開催
- ・ 官民の役割に応じた個別・具体的な支援を実現するため、DXを活用した支援計画作成訓練を実施
- ・ 上記事業の成果を反映した実践マニュアルを作成し、全市町村に周知

【事業費の内訳】

- ・ 委託料：10,700千円 ・ 事務費：1,600千円

お問い合わせ先：とくしまゼロ作戦課（088-621-2704）

南部圏域の安全・安心・魅力ある地域づくり

【令和6年度当初予算額 33,850千円】

(1) 新 南部防災減災地域力強化推進事業 3,000千円

切迫する南海トラフ巨大地震により、甚大な被害が想定される南部圏域において、防災士等地域の担い手育成をはじめ、住民が主体的に行う防災減災対策の取組を支援するとともに、関係機関と連携した実践的な訓練を実施し、地域防災力のさらなる強化を図る。

【事業費の内訳】

- ・ 委託料：600千円 ・ 備品購入費：450千円
- ・ 事務費：1,950千円

(2) 新 「徳島・みなみ阿波」サステナブル観光強化事業 30,850千円

地域特有の自然環境、文化、歴史等の資源を活かした新たなコンテンツ造成や、多様な関係者と協働した観光誘客の推進体制を構築することにより、DMOと連携した「徳島・みなみ阿波」のサステナブルな観光地域づくりを加速する。

【事業費の内訳】

- ・ 委託料：10,300千円 ・ 負担金：18,300千円
- ・ 事務費：2,250千円

お問い合わせ先：地域創生防災部（（1）0884-74-7273、（2）0884-74-7353）

南海トラフ巨大地震を迎え撃つ「事前復興対策」の推進

【令和6年度当初予算額 112,500千円】

(1) ① 事前復興推進事業

12,500千円

高台移転をはじめとする「事前復興対策」を一層加速するため、その推進エンジンとなる市町村の「事前復興計画」策定を後押しする「事前復興計画策定ガイドライン」を新たに作成するとともに、民学官連携により「事前復興」の理解促進や地域での実践につなげる「シンポジウム」等を開催する。

【事業費の内訳】

- ・ 委託料：9,000千円
- ・ 負担金：3,500千円

(2) 南海トラフ巨大地震等対策事業

100,000千円

南海トラフ巨大地震等の大規模災害を迎え撃つため、ハード・ソフト両面から市町村の対策を強力に支援する。

【主な補助事業の内容】

- ① ① 「事前復興」高台移転事業計画策定事業
地域の「高台移転」に向けた国制度である「防災集団移転促進事業計画」の策定を支援
・ 補助率：1/2
・ 補助額（上限額）：3,000千円
- ② 「助かる命を助け、助かった命をつなぐ」避難場所・避難所等緊急対策事業
○ 新たな「被害想定」を見据え、「津波避難タワー」をはじめ
避難場所や避難路の整備等を強力に支援
・ 補助率：1/2
・ 補助額（上限額）：5,000千円
- 国補助制度を活用した小中学校体育館における空調整備への重点的な支援により、
快適な避難所環境づくりを加速 ※国制度の補助率高上げ（～R7末）に呼応した緊急対策
・ 補助率：1/2
・ 補助額（上限額）：2,500千円

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：98,000千円
- ・ 事務費：2,000千円

能登半島地震への支援

【令和5年度2月補正額 163,523千円】

「令和6年能登半島地震」により被災した石川県を支援するため、職員の派遣や支援物資の提供など、人的・物的支援を積極的に実施する。

- 【1】職員派遣・支援物資の提供
情報収集や応援調整を行うリエゾンや避難所運営に従事する支援職員等を派遣するとともに、被災地のニーズに基づき迅速な物資支援及び本県における備蓄物資を補充する。
・事務費：92,500千円

- 【2】専門チームの派遣
- ① 保健医療活動支援
避難所等での医療活動や健康相談活動を行うため、国からの要請に基づき、DMATやDPAT、保健師チーム等を派遣する。
 - ② 応急仮設住宅建設等支援
被災者向けの応急仮設住宅の建設に係る図面確認や現場監理等を支援するため、徳島県緊急災害対策派遣チーム（TEC-徳島）を派遣する。
・委託費：23,868千円 ・事務費：26,494千円

- 【3】フードトラック活用による炊き出し支援
「でり・ぱりキッチン阿波ふうど号」等を活用し、避難所において、県産農林水産物を使用した炊き出しを行う。
・委託費：3,100千円 ・事務費：3,400千円

- 【4】災害派遣部隊用装備品の整備
被災地に派遣される「警察災害派遣隊」が被災者の救出・救助活動等を円滑に行うため、災害派遣用装備品を整備する。
・事務費：14,161千円

お問い合わせ先：(1)危機管理政策課(088-621-2245) (2)保健福祉政策課(088-621-2184) (3)もうかるブランド推進課(088-621-2431)
(4)住宅課(088-621-2595) (5)警察本部警備課(088-622-3101)

⑨新次元・とくしま医療人材確保・養成対策事業

【令和6年度当初予算額 168,875千円】

将来に渡って本県の地域医療を守り、地域における「持続可能な医療提供体制」を維持するため、関係機関が一丸となり、これまでに充実に強化した医師・看護職員の確保対策を展開する。

【1】医師確保対策の充実・強化：162,615千円

- ・ 従来の本県の地域医療を担う「徳島大学医学部・地域特別枠」への修学資金の貸与や、県地域医療支援センターの体制強化による医師のキャリア形成支援の充実
- ・ 県外大学医学部へ進学した「県内出身学生」の県内医療機関での就職を促進する「義務年限付き奨学金制度」の創設
- ・ 徳島大学医学部に入学した「県外出身学生」を対象とした、「一時金支援制度」の創設
- ・ 県内で「臨床研修・専門研修」を行う際の「一時金支援制度」の創設
- ・ 「県外医学部生」への病院見学支援の創設などによる、県内臨床研修病院の広報強化と魅力度アップ
- ・ 本県の地域医療の魅力を感じていただける「学生向け地域医療研修」の拡大

【2】看護職員確保対策の充実・強化：6,260千円

- ・ 「県外出身学生」を対象とした、県内のへき地に所在する公立医療機関で就職した場合における、「奨学金返還支援制度」の創設
- ・ 中高生を対象とした「看護就労体験」において、看護の魅力や、やりがいなど、現場の声を共有できる場として、新たに「座談会」を実施

【事業費の内訳】

- ・ 貸付金：140,187千円 ・ 補助金：22,100千円 ・ 委託料：6,028千円 ・ 事務費：560千円

安心して暮らせる持続可能な健康とくしまの実現

【令和6年度当初予算額 113,150千円】

(1) **新**「けんしん予約システム構築支援事業」 14,000千円

がん検診や特定健診について、県民の予約に係る「利便性」及び「受診率」の向上を図るため、県内市町村の「予約システム」の導入を支援する。

【事業内容】

- ・各市町村の「けんしん予約システム」の構築に要する費用を支援

【事業費の内訳】

- ・委託料：13,100千円、事務費：900千円

(2) **新**「データヘルス」推進事業 99,150千円

「健康寿命の延伸」を図り、持続可能で安定した国民健康保険の運営を行うため、先進事例を参考に、市町村と連携し、エビデンスに基づいた、より効率的で効果的な保健事業「データヘルス」に取り組む。

【事業内容】

(1) 疾病系データヘルス

- ① データ分析
「保健・医療・介護データ」の「新たな分析」により、糖尿病等のハイリスク者を抽出
 - ② 民間活用
民間の専門的ノウハウを活用した保健指導を実施【モデル事業】
 - ③ デジタル活用
ウェアラブル機器を活用した保健指導を実施【モデル事業】
- (2) 服薬系データヘルス
- ・ ジェネリック医薬品の使用実態分析、薬剤師と連携した「重複・多剤（ポリファーマシー）対策」

【事業費の内訳】

- ・委託料：92,000千円、事務費：7,150千円

お問い合わせ先：(1) 健康づくり課 (088-621-2999) (2) 国保・地域共生課 (088-621-2194)

⑨ フレイル予防で健康長寿プロジェクト

【令和6年度当初予算額 37,232千円】

生涯にわたり健康で生きがいを持って活躍できる健康長寿社会の実現を目指すため、新たに、データに基づく実践的な「フレイル対策」や、県民への意識醸成に取り組むとともに、認知症予防への応用に向けた実証を行う。

【1】専門職との連携による、地域に応じたフレイル予防モデルの構築・展開：23,197千円

- ・理学療法士等と連携した「指導者用プログラム」を作成し、効果検証を実施
- ・プログラムの市町村展開や専門職派遣等により、介護予防に従事する職員の資質向上を支援
- ・フレイルサポーター等、地域で活躍する介護予防人材育成を支援

【2】県民挙げての「フレイル予防」の意識醸成：12,235千円

- ・フレイル予防について認識を深める「フレイル予防県民デー（仮称）」を創設し、講演会等開催
- ・県内各地の関係機関や地域住民と連携したフレイル予防体験イベント等を集中的に実施

【3】認知症予防・啓発への新たな展開：1,800千円

- ・フレイル予防モデルを応用した、理学療法士等との連携による実証的な取組を実施するとともに、家族ぐるみでの取組により、幅広い世代へ認知症予防への意識啓発を図る

【事業費の内訳】

- ・補助金：8,432千円 ・委託料：12,213千円 ・事務費：16,587千円

⑨ 障がい者地域移行体制整備事業

【令和6年度当初予算額 244,250千円】

障がい者が地域の一員として安心して自分らしい暮らしを確保するため、住まい等の施設整備や重度障がい者等の地域支援体制の充実・強化を図り、地域生活への移行を推進する。

【1】強度行動障がいを有する方や精神障がい者等の「受け皿整備」：221,750千円
住まいの場となる「グループホーム」や就労の場となる「就労支援事業所」等の施設整備費を支援

・補助率：3／4

【2】在宅サービス等の充実、家族等の負担軽減：4,000千円

①「行動援護事業所」開設に必要な研修受講時に係る代替職員の確保に要する経費を支援
②強度行動障がいを有する方を新たに受け入れる「短期入所事業所」の環境整備費を支援

①補助額：28千円/人（上限）

②補助率：1／2（上限500千円）

【3】医療的ケア児等の支援の充実、家族等の負担軽減：18,500千円

支援の核となる「徳島県医療的ケア児等支援センター」の運営や、訪問看護等での「医療的ケア児等の受入れ」に特化した研修を実施するとともに、災害時等の緊急対応に向け「非常用電源の貸与」を実施

【事業費の内訳】

・補助金：224,930千円 ・委託料：18,000千円 ・事務費：1,320千円

⑨ 孤独孤立対策総合推進事業

【令和6年度当初予算額 33,076千円】

社会的不安に寄り添い、深刻化する社会的孤独孤立の課題解決を図るため、総合的な対策として、新たに孤独孤立対策に取り組む民間団体への支援、地域や家庭での身近な相談役の養成、市町村や専門機関の相談支援機能の強化に取り組む。

【1】孤独孤立対策の推進：3,000千円

地域で活動する民間団体が、孤独孤立の解消に向けて、新たに行う「居場所づくり」や「交流事業」等の取組について支援する。

【2】心のサポーター養成：1,300千円

地域共生社会の実現に向けて、家族や同僚など身近な心の支えとなる相談役「心のサポーター」を養成するため、県内企業や関係団体、地域住民を対象とする講座を開催する。

【3】相談支援機能の強化：28,776千円

孤独孤立対策の地域支援機能強化に向けて、市町村を支援するとともに、相談支援ポータルサイトの構築や、自殺予防コーナー活用による相談機能の充実を図る。

【事業費の内訳】

・補助金：17,745千円、委託料：12,200千円、事務費：3,131千円

県立病院の機能強化と患者サービスの向上

【令和6年度当初予算額 3,527,859千円】

(1) 新 県立病院病院総合情報システム更新事業 2,596,000千円

システムの安定性向上やセキュリティ強化並びに患者サービス向上等のため、平成30年度から県立3病院で統一運用している電子カルテ等の「病院総合情報システム」の機器更新や機能拡充を行う。

【事業費の内訳】

- ・資産購入費：2,596,000千円

(2) 県立中央病院本館棟機能強化事業 911,859千円

令和5年5月に運用を開始した県立中央病院南館（ER棟）との一体的整備による相乗効果を発揮するため、移設後の本館棟のスペースを活用して、「救命救急」及び「がん治療」の更なる機能強化を図る。

【事業費の内訳】

- ・請負工事費：680,000千円
- ・設計委託料：36,300千円
- ・資産購入費：175,861千円
- ・事務費：19,698千円

(3) 新 県立三好病院新外来棟基本計画策定事業 20,000千円

将来の医療ニーズを見据えた県立三好病院新外来棟の整備に向け、担うべき機能や規模、施設・設備等を具体化するため、「基本計画」の策定を行う。

【事業費の内訳】

- ・委託料：20,000千円

お問い合わせ先：経営改革課（088-621-2240）

â f Mí Å £ æ' ¬ É) , l- Ñ

&*, ž), *



&% ž) +*

') ž\$+' _____

%t, ž*+\$

) ž, ''

%ž\$SS\$

) , ž+&*

) \$

(-ž\$%\$

' -ž\$%\$

-ž-SS

%SS

f\$, !* &% ' &(-L

f\$, !* &% &%*, L

f\$, !* &% && -L

